



バウンダリー研修のご報告

令和6年9月28日

今回のスタッフ全体研修では、「CAPにしのみや」の皆様をお招きし「人との交流安全 7つの色で知って、考えて、活かす『わたし』の人権とバウンダリー」の研修を行いました。

バウンダリーとは、「誰もがもつ、心とからだを守る安心・安全な領域」を表す言葉で、研修ではワークを通して自分や相手のバウンダリーを確かめ、サークルズと呼ばれる関係性構築の共有のための7色のものさしについても学びました。

支援の場においては、まずは支援者である私たち自身が、自分のバウンダリーを守り、相手のバウンダリーを守る姿を利用者の方々の前で実践することが、安心安全な環境をつくり、一人一人がバウンダリーを確立するための第一歩になると感じました。



参加した職員それぞれが、普段の支援に

重ね合わせながら学ぶ時間になったのではないかと思います。



「CAPにしのみや」の皆様、この度は貴重な学びの機会をいただき、心より感謝いたします。

以上

